

10/2 分科会質疑 決算等審査特別委員会

9/27 カスタマーハラスメント 対策について

カスタマーハラスメント（市民等から職員等に対するハラスメント）に対する受け止めと、実態把握および対応について聞き、対応に苦慮する事例については把握している。一般的な程度を越えて職員に対し精神的負担を強いる事例もあり、組織として毅然とした対応を行う必要があるものと受け止めている。不当要求行為等対策マニュアルの中で、どういった事例が迷惑行為に該当するのか、職員への浸透について取り組んでいくと答えました。



とについては「食品の安全性確保に関する基本方針」を策定し、食をめぐるさまざまな問題に対応してきた。食品をとりまく環境は変化しており、今後も食品等事業者への指導助言とあわせ、消費者への食品安全情報の提供を一層図りながら、安全確保の取組みを推進していくと答弁でした。

10/2 仕事と家庭の 両立支援

仕事と育児の両立については、雇用環境を総合的に改善する必要があり育児当事者に対する支援や保護を増やすだけでなく働き方の構造を改革することの考えを伺い、柔軟で多様な働き方が広がることは、全ての働く人にとってメリットが大きいと認識している。また、男性育児休業の取得推進は、事業主にとっても、企業の生産性向上や労働環境の改善を通じた優秀な人材の確保といった効果も期待できる。子育て世代が働きやすい環境は、自身の病気や家族の介護など、様々な事情を抱える方にとっても働きやすい環境につながるものと考えており、すべての働く人が、仕事と家庭を両立できるまちづくりに向けて、経済局等と連携しながら取り組みを進めていきたいと答えました。



10/2 手洗いの啓発と 食の安全安心

新型コロナウイルス感染症は5類へ移行したが、手洗い習慣を後退させないような周知について聞き、感染症や食中毒の予防には、基本的な感染対策は有効であり、引き続きこまめな手洗い等の必要性について啓発を行ってきたいと答えました。

食生活を取り巻く環境が大きく変化する中、食品衛生業務等を推進していくこ

ホームページ <http://www.kaigamori.com/nohiguchi/>

ひぐちのりこ <http://nohiguchi.jugem.jp/>

twitter アカウント名
#nohiguchi

facebook ページ
<http://www.facebook.com/noriko.higuchi.18>

ひぐちのりこ事務所

TEL.022-398-8171 FAX.022-398-8172



決算等審査特別委員会

総括質疑

10/11 広報、広聴について

自治体広報の考え方について聞き、情報の種類や伝える相手によって多様な広報媒体から適切に組み合わせることが効果的であり、市政だよりやホームページ、SNSやLINE、報道機関を通じた広報などの活用方法について周知してきたと述べました。

行政の広聴の手法や目的についても聞き、本市の基本的な計画や施策などの策定過程において広く意見聴取を行い、意見を活かしより良い行政運営に活かすことを目的として意識調査、アンケート調査、意見交換会などを行っている。変化の兆しとなる市民の小さな声に耳を傾けることは大切であり今後とも幅広く丁寧に聴き、本市の施策の実施に資するよう取り組むと答えました。

さらに市政に関する理解を深める市政出前講座の実態と外部団体等の講座の充実も求めました。



仙台市地下鉄南北線に導入される3000系新型車両両見学会

あったかトーク

2023年 第46号 晩秋号

ひぐちのりこ
事務所
(青葉区版)
発行人
樋口 典子
1959年仙台市生まれ 管理栄養士 保育士
立憲民主党仙台
●市民教育常任委員会
●子育て環境推進調査特別委員会
●議会運営委員

改選後初の定例会 計29議案を審査

令和5年第3回定例会は9月12日開会、10月13日閉会の日程で開かれ、令和4年度の一般・特別・企業各会計決算認定をはじめ、計29件の議案審査が行われました。9月27日から10月11日まで3分科会審査を含む決算等審査特別委員会での審査が行われました。

一般会計は35億円余の 黒字決算

令和4年度の一般会計決算における歳入は、国庫支出金の子育て世帯臨時特別支援事業費補助金の減少、県支出金の新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業補助金の皆減により前年度より約468億円減少の約5,927億円、歳出総額は同様の事由から約440億円減の約5,853億円となりました。その結果、繰越財源を差し引いた実質収支は35億5,600円余の黒字となり、18億円を財政調整基金に積み立て、残余は5年度への繰越として処理されることになりました。

(仮称) 仙台子ども財団 設立へ

一般会計補正予算(第3号)は、泉区松陵地区に地域包括支援センターを新設するための債務負担行為の設定、11月に予定されている(仮称)仙台子ども財団設立に向けた補助金の追加などが計上されました。



仙台の魅力を発信する仙台未来創造フォーラムにて

仙台市災害派遣手当 支給条例などが提案

条例関係では、新規に雨水貯留浸透施設および保土調整池の設置に関する条例案が提案されました。改正案では、国の新規「インフルエンザ等対策特別措置法」の改正に伴う仙台市災害派遣手当支給条例、マンションの大規模改修工事に伴い固定資産税を減額できる市税条例などが提案されました。また、イズミティ21の特別会議室、スタジオの使用料の改定、蓄電池設備の範囲・位置・構造と管理を定める火災予防条例の改正案なども提案。さらに、中山小学校および平丁小学校のプールと児童館の増改築、仙台城石垣修復工事にかかる工事請負契約に関する件も上程され、提案された議案はすべて可決されました。

人事案件では、教育委員の任命、人事委員会委員の選任、人権擁護委員の推薦の件が承認されました。

市議会ひぐちコラム

7月30日に投開票が行われた仙台市議選後はじめての市議会でした。会派については、議員数5名以上の交渉会派は7となり、1人会派をあわせて10会派となりました。私の所属する立憲民主党仙台(社民フォーラム市議団から名称を変更)は、女性新人議員を含め5名会派となりました。今議会での市長答弁でパートナーシップ制度の導入が示されました。私がはじめて2015年に性的マイノリティの理解促進

採択された意見書

- 物価高騰等への支援の継続を求める件
- 特定商取引に関する法律の改正を求める件
- 公立学校施設への空調設備の整備促進に関する件
- 国の負担で学校給食費の無償化の早期実現を求める件
- 下水サーベイランス事業の促進を求める件
- 脱炭素化と自然再興に貢献するサーキュラー・エコノミー(循環型経済)の推進を求める件



ストップ気候危機、仙台市庁舎前でスタンディング

の議会質問をしたことを皮切りに、これまでほとんどの会派が求めていました。今回の市民教育常任委員会での私の質問に対し「パートナーシップ制度について、長らくお待ちしたことも否めないところ」と市市長は答弁しました。常任委員会、調査特別委員会なども新たなメンバーでのスタートとなりました。

●味の素 鶴山公園 ●七十七銀行 中江一
石井屋 ●丸信精肉店
二日町北四番丁 ●河北仙飯
ひぐちのりこ事務所
上杉山通小学校 ●上杉山通小学校前

ひぐちのりこ事務所

〒980-0011
仙台市青葉区上杉3丁目9-31
プリマヴェーラ杜王101
TEL.022-398-8171
FAX.022-398-8172

セブンイレブン側からお入り下さい。
お気軽にお立ち寄り下さい!

ひぐちのりこ 東奔西走!

皆さんの声を聴いて、市政へ!



8/16 かいがもりプレーパーク 9/25

プレーパークとは、子どもが「やってみよう」と思うことを大切に自由な遊び場です。これまで有志の方を中心に貝ヶ森中央公園で行うために準備を続けてきており8月にスタートしました。

地域のお子さん、保護者のみなさんや仙台市内で先行してプレーパーク事業を展開している方も含めボランティアの大学生などのべ30人を超える方がいらっしゃり、水遊び、シャボン玉遊び、水鉄砲など夏ならではの遊



びを貝ヶ森の自然の中で行いました。これからも引き続き行われます。仙台市としてもこどもの第三の居場所の一つとしてプレーパーク事業を推進しています。

9/26 市民教育常任委員会で質問 パートナーシップ制度・学校給食

パートナーシップ制度の導入に向けたスケジュールについて質し、秋に開催する男女共同参画推進審議会での議論や性的少数者の方々や支援団体から意見を聞き、来年度中の導入に向けて検討を進めていきたい。制度を待ち望んでいる方々の思いに答えていきたいとの答弁でした。「給食室のいちにち」では450食を8人で調理していると書かれているが、本市学校給食での職員配置について聞き、単独調理校では、原則として正規職員の給食調理員2名の配置に加え、給食パート職員および栄養教諭等と合わせた職員数は5名。さらに自校炊飯校ではパート職員の1名増員があり、

合計6名となる。給食調理等の技能職の採用についても質し、平成17年以降、技能職の採用を停止しており、非常勤職員等により対応してきた。フルタイムの職員による対応を原則とし必要な人員の確保に努めており、中長期的な運営体制のあり方につ



※2023年、青少年読書感想文全国コンクール小学校中学年の課題図書「給食室のいちにち」

10/20 市民教育常任委員会で質問 困難な若年女性への支援

昨年度行われた若年女性を対象として、女性の暮らしと困難に関する実態調査等に基づいた支援について聞き、読みやすい「まんが」を活用した啓発物および、夜の居場所カフェと繁華街での夜回りを組み合わせた相談支援事業などを行っている。効果的なアウトリーチ事業となるよう、取り組みを進めていくと答えました。



毎月4丁目 JR東北福祉大前交差点

11/1 国立国会図書館視察

国会活動の補佐、資料・情報の収集・整理・保存、情報資源の利用提供、各種機関との連携協力などが国立国会図書館使命と役割となっています。地下にある書庫の見学では100年ほど前に発行された業界等の新聞や、各種雑誌や書籍も見せていただきました。



2020年から始まった公文書館をはじめとするアーカイブズで働く専門職員の公的資格である認証アーキビスト制度などについて話を聞きました。

来年度(2024年)会派で 10/12 市政運営要望・ 予算要望を提出

本市の状況を踏まえ、市民から寄せられた意見や要望、各議員の調査研究に基いた政策等の市政要望は、下記の通り。

条例制定等(5件)	透明性の高い市政運営と
・子どもの権利条例	働く職員の待遇改善(6件)
・交通基本条例	・コンプライアンス遵守の体制拡充等
・給付型奨学金条例	・請負契約での公正・
・公契約条例	適正な入札制度の確立
・パートナーシップ宣誓制度の創設を急ぐこと	・職員の適正な定数管理および主に技術系職場における技術継承
平和行政の推進(2件)	・会計年度任用職員等の
・「非核平和都市」の宣言	非正規雇用職員の労働条件の改善
・平和行政、平和教育の推進	・指定管理制度の見直し
県政との関連施策など	・外郭団体職員の労働条件の向上



新年度予算に関する要望については、全市に関する要望が71件、青葉区については「作並地区の魅力発信や交流人口の拡大、貝ヶ森等北西部の道路への滑り止め舗装整備」14件など、各区の要望が65件の計136件です。さらに「新型コロナウイルス感染症対策及び市民のいのちと暮らしを守る施策の拡充に関する申し入れ」も提出しました。仙台市からの回答は年明けの見込みです。

ひぐちのりこ 主な活動日誌

8月19日 東北アライ議員ネットワーク会議	9月12日~ 仙台市議会第3回定例会
8月22日 市町村国保運営協議会委員研修会	10月13日
8月23日 仙台市国民健康保険運営協議会	10月20日 市民教育常任委員会
8月30日~仙台市議会臨時議会	10月23日 フェミニスト議員連盟パワーアップ集中講座
31日	10月27日 仙台市地下鉄新車両見学会
9月3日 青葉地区・宮城地区消防団特別点検	10月27日~ 2023ガスフェア
みやぎアビール大行動2023	29日
9月5日 議会運営委員会	10月29日 貝ヶ森地区文化祭、宮城地区まつり
9月23日 みんなで子育てフェスタ、宮城バスまつり、交通フェスタ2023	10月31日 仙台・未来創造フォーラム
	11月3日 青葉区民まつり

●●● これからの主な予定 ●●●

11月5日~ 会派視察	11月19日 みやぎにじいろパレード2023
7日	11月21日 市民教育常任委員会
11月9日 国見小学校学習発表会	女性市議と仙教組女性部との懇談会
11月14日 市民教育常任委員会視察	11月29日 議会運営委員会
~16日	12月6日 仙台市議会第4回定例会
	~21日